



中島 正樹

整備計画の
実施状況は

教育長

十分な整備は
行えていない状況だ



中島 市の教育行政の中における教育環境の整備計画と課題、今後の方針はどうか。

の耐力度調査等を行い、学校施設長寿命化計画の見直しを行い、整備を行っていく計画を考えている。

その他の質問
○下水道事業について

教育長 平成26年1月に第2次学校教育施設整備計画を策定し優先順位を定め、順次整備を進めていく予定だったが、10年

中島 見直しの時期は。

間の中でその時代に合った教育環境整備が優先となり、結果として当計画のうち牛津小学校の大規模改修と桜岡小学校の

教育部長 すでに調査を終了している。今後、その結果の状況を踏まえて令和5

年度中、または令和6年度中には見直しを行いたいと考えている。

教育部長 今年度、施設

を完了して



▲築後38年が経過する桜岡小学校



泉 万里江

安全安心な小城市
であるための考えは

市長

踏切事故防止等協議を重ね
対策の必要がある



泉 警報機等の無い踏切や事業所出入口の踏切の事故防止対策の考えは？

し、園で安心して生活できることを目指している。

建設部長 第4種踏切は注意喚起の道路標識など考えられるが手立ては

泉 置き去り防止等の安全装置は園外保育

難しい。事業所出入口は河川と線路に挟まれた市道に接続する踏切であるため、関係機関との協議や事業費確保など課題がある。

教育部長 送迎用園バスへの設置は行う。他使用のバスは人の目での対応が重要と考

泉 保育施設での安全安心の取り組みは。

学校教育担当部長 水泳指導や、市内3校で着衣泳指導も行っている。ライフジャケット着用は講

教育長 園の保育に不安や悩みのある保護者や保育者が匿名で相談できる相談窓口設置や研修を通

泉 水難事故防止対策とライフジャケット啓発は。



▲ライフジャケットを着用し水辺で遊ぶ子ども

義や宿泊訓練等で着用した学校もあり、今後これらを検証し研究していく。



谷田 信二

行政手続のオンライン化の推進は

市長

デジタルの活用で一人一人の幸せを実現する



谷田 行政運営の簡素化、効率化から導かれているが、推進の方向性は。

市長 推進体制は、経営戦略会議、DX推進委員会において、小城市DX推進計画の策定及び推進を確認している。横断的な調整を図るため、企画政策課を事務局と市、重点取組項目ごとに作業部会を設置し、全庁的な組織体制を整備している。

三日月東部排水機場について

谷田 6月30日午前4時に配電盤の配線不具合によって排水ポンプが停止する事故が発生したが、

危機管理体制は。

産業部長 この

トラブル発生時には、佐賀県佐賀中部農林事務所・小城市・三日月土地改良区が連携して対応している。

谷田 連絡・警戒態勢は。

産業部長 連絡

体制の見直しを行っている。農村整備課・中部農林事務所・土地改良区・施工業者の携帯番号を記載したい。

谷田 地元企業・団体との連携の考えは。



▲窓口で書かない窓口を導入へ

産業部長 地域の安心

安全のため地元企業との協働体制の構築に向けて連携づくりが必要となると考えている。



片瀨 勝也

選挙投票時間の短縮は

選挙管理委員会事務局長

選挙管理委員会のほうで慎重に検討する



片瀨 今後の小城市の選挙について選挙の投票時間の繰り上げは、全国的に投票立会人の負担軽減や職員の時間外手当削減が実施されている。投票時間を繰り上げることで職員の業務が短くなることにより時間外手当を削減することができると考えるが、市の考え方は。

選挙管理委員会事務局長

選挙当日の開票時間については、全国的に見ても、県内各市町においても、投票時間の短縮を行う市町が増えてきている。これは期日前投票が浸透したことや市町村が選任する投票立会人の負担軽減、そのほか職員の

時間外手当等の削減などが狙いと考えられる。ただ、小城市のほうでは、最近の選挙において投票率が低下している状況である。今後、期日前投票者の増加、午後6時以降の投票率の低下などの

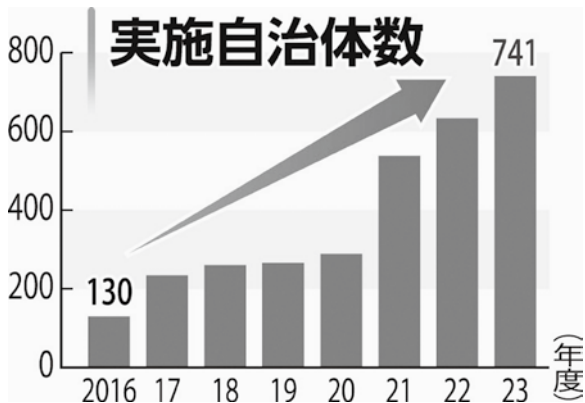
要因を踏まえながら、有権者の不利益とならないように検討する。

その他の質問

○海遊ふれあいパークについて



▲期日前投票場（ゆめぶらっと小城）



▲結婚新生活支援事業の実施自治体数の推移

総務部長 小
城市の現状は

国は子育て支援、少子化対策として始めた事業と考える。県内では20自治体のうち8市町が実施している。市の取り組みや考え方、方向性について質問する。

総務部長 市としては新たな財源も必要ないが、具体的な予定はないが、県から事業の説明会があれば参加し情報収集をする。

西 この事業が経済的不安の軽減には、ある程度まで含めれば97%の人が役に立ったと答えている。市の今後の考え方は。

総務部長 前回は、無記名ということもありました。そういったところで色々な意見も頂戴しております。研究は「していかな」といかなかな」と考えている。

前田 私は、操法大会や小隊訓練について、実施することによる効果と団員の負担を考えた時、本当にやらなければならぬことかどうか疑問を持っていた。本当に必要な訓練をやるべきではないか。それでもやる場合は、操法大会の競技性・競争性を抑止するために採点や順位付けを無くすことはできないか。

総務部長 消防団員の役員で構成されている、あり方



▲消防団 夏季訓練の様子

西 国が進める事業で結婚に伴う新居への引越し費用や家賃などを国と自治体が補助する。結婚新生活事業が拡充している。今年度741自治

体が参加している。国が進めた理由として、内閣府の調査で結婚したくてもできない理由として、お金がないとの回答が男女とも2割を超えていたことが判明。

まだ取り組んではないが、この事業はこども家庭庁の補助制度で、条件はあるが少子化対策として若年夫婦を対象に実施されている。市として今後、少子化対策と若年層の結婚に繋がれば考慮していきたい。

前田 消防団全員に対し、処遇改善等に関するアンケートを市が令和3年度に実施した。その中で、消防団の生の声を知りたかったため、アンケート結果の資料要求を行ったが、個人記載・自由記載の部分は開示を前提としていないとの理由で開示頂けなかった。開示が可能な形で再度、アンケートを実施してもらえないか。

前田 私は、操法大会や小隊訓練について、実施することによる効果と団員の負担を考えた時、本当にやらなければならぬことかどうか疑問を持っていた。本当に必要な訓練をやるべきではないか。それでもやる場合は、操法大会の競技性・競争性を抑止するために採点や順位付けを無くすことはできないか。

検討委員会の中で話されることなんです。一緒にそこら辺の処遇改善と言いますか、訓練の軽減化というところも考えていけたらということ考えています。



西 正博

市長

少子化対策と若年の結婚に繋がれば考慮する

結婚新生活支援事業の市の取り組みは



前田 博己

市長

処遇改善等について引き続き協議をしていく

消防団のあり方についての考えは





諸泉 定次

空き家対策で国・ 県への要望活動は

市長 国に相続での民法改正も
入れた要望が必要



諸泉 増え続ける空き家問題は全国的な課題。市長は県市長会会長、九州市長会副会長の要職。空き家対策では補助金を増額するなど、使いやすい

制度とするため国・県にどのような要望しているのか。

市長 小城市からは九州市長会に平成30年と令和元年に提案し、

また、令和3年から4年にかけて県知事に提案の形で要望している。

私自身感じるのは、法律に基づいて危険な特定空き家に、専門家や有識者など空き家等対策協議会で協議し、所有者に助言・指導・勧告そして代執行す

▲今年8月に代執行された特定空き家（危険空き家）



る。この期間が長すぎ、

気の遠くなる業務を相続人等へ市職員がやっている。相続の民法がある程度改正しないとなかなか解決しない。相続の民法について、国が実態を見て考えて、変えるところ

は変えてもらうことが必要で、そのことも訴えていきたい。

もう一つは、議員指摘の空き家を増やさないとよいう遺書など財産相続の手續きの終活相談みたいなことを自治体と社協で取り組みたい。

その他の質問

○学校校舎の改修計画
○エコフェスタのあり方



満岡 利宏

小城市の 超高齢化対策は

市長 安心して暮らせる地域づくり
を目指す



満岡 東新町地区では、住民の2人に1人が65歳以上の高齢者です。この超高齢社会の見守り・生活支援は。また、国民健康保険等の保険料を下げようという制度はないか。

福祉部長 愛の一声運動推進事業により、訪問連絡員を配置しており、

独り暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯を訪問し、生活状況を把握して日常生活の安全を確保している。今後も関係機関と連携して生活支援に取り組みでいきたい。また、医療費を抑え健康状態を維持していただくことが、保険料の軽減にもつながると考えている。

満岡 地区の公民館を熱中症対策の避難場所に、空調設備・備品を揃えて高齢者の快適な居場所にできないか。また生涯学習の活動の場として

の環境づくりはできないか。

総務部長 公民館への備品等についての整備や補助は考えていない。コミュニティ助成事業を活用し整備していただきたい。

教育長 地区の公民館は、人づくり・地域づくりの拠点として認識して



▲交流拠点としての自治公民館

おり、各自治公民館での適正な運営・自主的な活動を推進している。



江島 佐知子

放課後児童クラブ
待機児童解消を

教育長

仮施設リースや民間活用等も
考えていく



江島 ①放課後児童クラブの運用状況は。②女性の社会進出が進む中放課後児童クラブのニーズは増加が予測されるが、民間子ども園等で放課後児童クラブの運営を検討しているところもある。子ども家庭庁によるプレハブのリース等の補助金も創設された。活用して待機児童解消に取り組むべき。

施設、空き店舗等の活用、民間事業者との連携、仮施設のリース等様々な手法を研究し、待機児童解消に努める。



▲学校施設を利用している放課後児童クラブ

教育長 ①9月1日時点で18クラブで1〜6年生649人が入級し、待機児童は29人になっている。②特別支援教室等の増加で既存の施設では部屋の確保が厳しい学校もある。学校周辺の公共

DX推進で市民サービスへの向上を

江島

①行政手続きのオンライン化やアプリでの情報発信等システムが整ってきているが、利用促進に向けての取り組みは。②アプリを使って市民協働でのインフラの管理はできないか。

総務部長 ①コンビニ交付の手数料減額、区長会や民生委員会や消防団への案内、窓口での説明等全庁的に普及促進を図っている。②大変有効な手段だと思うが、人員体制、費用等研究が必要。

その他の質問

○国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向けて



赤松 貴子

社会教育主事の現状は

教育部長

4名の発令を考えている



赤松 社会教育主事の現状は。

教育部長 社会教育を推進する上で教育専門職として重要な位置づけにあると思っており、資格者を増やすため毎年講習を受講できるように予算を確保し、資格取得に努めている。

赤松 小城市における主権者教育について、児童や生徒たちに対して原体験を学ぶ場があるか。

学校教育担当部長 活動はしていないが、主権者教育を進めるに当たって、この職場体験等の取り組みは考えられる。職場体験の内容を含めて学校の活動計画は、学校長が責任を持って編成することになっているが、学校長から要望はなく、今のところ教育委員会としては計画はない。

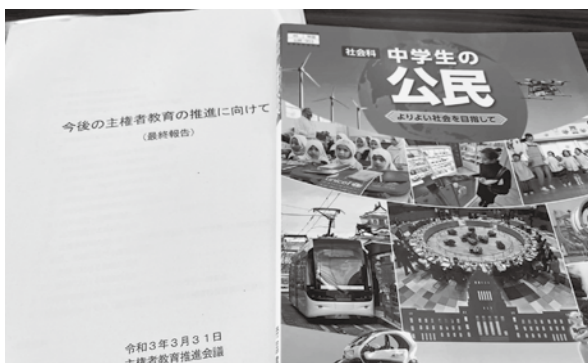
その他の質問

○西九州大学・小城高校・牛津高校・小城市における包括連携に関する協定は

赤松 現在の発令状況は。

教育部長 教育委員会事務局に資格を有している職員が、今年度は受講者、資格取得予定を含め5名。そのうち生涯学習課に配置されたので、4名について発令を考えている。

○国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向けて



▲義務教育でも学ぶ主権者教育



藤田 直子

小城市スポーツ協会と市の関わり

市長

市民の体力向上のため
連携支援を行っている



藤田 小城市スポーツ協会と小城市の関わりは。

市長 体育スポーツの普及振興事業を小城市スポーツ協会と連携を図り支援を行っている。

藤田 スポーツ協会の設立経緯は。

教育長 平成17年小城市4町合併後4町に体育協会があり、民間スポーツ団体として経営機能を持った行政から独立した組織として平成19年に法人化、平成25年から一般財団法人小城市体育協会となり令和4年小城市スポーツ協会と名称を変更。

藤田 生涯学習課から当協会への予算、財政との関わりは。

教育部長 毎年、事業委託料や補助金を支払っている。

藤田 実際に金額は、この2年あたりどのようなになっているか。



▲スポーツ協会と市共同事業展開中

生涯学習課長 指定管理料として令和4年度は3,757万円、3年度は4,000万円支出している。各4町のスポーツ協会への補助金は毎年1,700万円前後支払っている。

その他の質問

○太陽光パネルの省エネ効果は

○小城市小中学生の夏海外研修は

○小城市小中学生の夏海外研修は



松尾 義幸

御手洗の滝に、目を向けてほしい

市長

どういふふうにするか
現在では考えていない



松尾 小城市内には幾つもの滝が存在し、落差や流量などの状況は。

産業部長 三日月町東分地区の藤隠れの滝、小町清水地区の清水の滝、江里山地区の七曜の滝、石体地区の不動の滝、西晴気地区の御手洗の滝の5つの滝がある。落差は、

松尾 三日月町の藤隠れの滝は、集中豪雨による土砂崩れにより立入禁止となっている。いつの豪雨で、今という状況か。

藤隠れの滝約30m、清水の滝約75m、不動の滝約7m、ほかの2つの滝の資料はない。流量については、全ての滝が不明。

産業部長 上流から流入したと思われる土砂や流木が滝つぼ付近から遊歩道の一部に堆積し、立入禁止の看板を設置している。令和元年と令和3年の豪雨で現在の状況になったものと考えている。

松尾 西晴気の御手洗の滝に通じる道や周辺が相当荒れている。市として対応を講じるべきではない。

市長 例えば観光地としての周辺整備は非常に難しい。御手洗の滝周辺をどうするか現在考えていない。



▲どうどうと水が流れていた御手洗の滝



松並 陽一

ICT教育の
今後の課題は

教育長

機器の維持や更新が
大きな課題となる



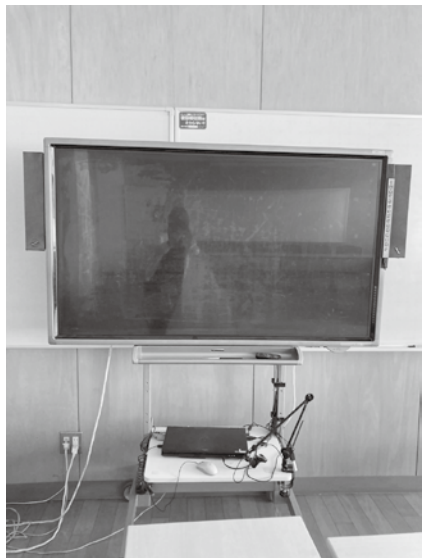
松並 現在の一人一台のパソコンの更新時期と費用の見直しは。

教育部長 令和9年で、約1・6億円必要となり、国補助や交付税措置される予定である。

松並 学校や家庭での利用頻度を増やすべきでは。

教育長 校長会の学力向上研究会で検討されていることも尊重し、持ち帰りについても研究していく。

松並 電子黒板について、設置されていない教室が全体で15教室あるが、設置できないか。



▲授業での利用頻度がとても高い電子黒板

教育部長 学校の利用状況も含めて検討する。

松並 先生方の業務効率化のために、AIによる採点や、保護者との連絡のためのアプリの導入は。

学校教育担当部長 採点システム導入は検討していく。連絡手段について

は、保護者と直接電話することで児童・生徒の様子を確認できる利点もある一方で、大規模校ではアプリ導入の要望も多いため、今後検証していく。

その他の質問

○災害避難所の現状と課題



中尾 勝吉

農業振興対策
としての成果は

市長

農家世帯の平均農業収入額は
増加傾向にある



▲整備がされていない農道

前期計画より引き続き掲げている。近年、農家世帯数は減少しているが、令和4年度までの農業世帯の平均農業収入額は、増加傾向にある。今後も農業振興に取り組み支援を行う。

中尾 第2次小城市総合計画の農業振興対策としての成果は。

市長 農業振興と森林の保全という施策では、①農業基盤整備の推進と経営の安定化、②就農者に対する支援を基本事業に

者対策に対し、様々な作物部会で産地を維持できるように施設園芸の団地化やトレーニンングファームの検討、高収益作物など、他作物への転換の推進が必要。

中尾 中山間地では離農による農道・側溝等の整備など農業用施設の維持管理ができていない。将来、土砂災害等の危険性も出てくるのではないかと

いる。農業後継者対策に対し、市の課題と対策は。

産業部長 人家及び公共施設に直接被害を及ぼす恐れがある場合、適用可能な事業を活用し地元からの要望状況を踏まえ、農地や農道等の基盤整備に取り組む。



▲年内完成予定の小城フットボールセンター



深川 高志

フットボールセンター活用は

市長 スポーツと温泉を
楽しみながら健康づくり



深川 フットボールセンターについては、年内完成と言われております。保健福祉センターアイルは、福祉センターの冠を外して津の里温泉小城市

健康スポーツセンターという名称でフットボールセンターと一体的な活用を計画されているが、市長はこのスポーツ施設と健康スポーツセンターで、どのような

な活用方針を考えているのか。

市長 小城市フットボールセンターは今年中の完成、来年始めのオープン予定している。オープン後は、市内市外から多くの利用客が訪れ、

地域のにぎわい創出や活性化につながっていくと考えている。今後は交流人口も増えていくと思うので、地域経済が活性化

するような取り組みもいろいろ考えていきたいと思う。大会誘致等をきっかけとした人と人の交流からまちの魅力を感じていただき、本市への移住・定住人口増にもつなげていければと考えている。誰もがスポーツと温泉を楽しみながら健康づくりができるような環境を構築していきたいと考えている。

その他の質問

○ 鉱害排水ポンプ改修計画

議員活動あれこれ

土生遺跡国史跡指定50周年
特別展開場式 (9月9日)



▲歴史資料館にて

消防団夏季訓練
(8月20日)



◀ 声刈観瀾校グラウンドにて

佐賀県市議会議長会
議員研修会 (8月3日)



◀ 武雄市文化会館にて